

ディボーション質問表



2日(月) マタイの福音書 22:1~22節

神の小羊(ヨハネ 1:29)としてエルサレムに入場したイエス様に対して、4つのグループの人々が罪を見つける為に挑戦して来ます。それは、祭司長と民の長老たち(22:13~22:14)、パリサイ人の弟子たちとヘロデ党の者たち(22:15~22)、サドカイ人たち(22:23~33)、律法の専門家(22:34~46)です。そしてその結果が46節にあります。またこの事が起こった期間は、逾越祭の祭りの時に捧げる小羊を5日間傷がないか吟味して捧げる期間です。

1. 「結婚の披露宴」のたとえは、千年王国を表しているたとえです。当時は、主人が礼服を用意していました。それを着ていない人々とはどのような人々を指していると思いますか？ このたとえから適用として私たちはどのような事を学ぶ事が出来るでしょうか(1~14節)？
2. なぜ、ここでパリサイ人の弟子とヘロデ党の者たちが一緒に来ているのでしょうか？ この質問に対して彼らのそれぞれの考え方はどうだったのでしょうか？ イエス様は彼らのわなに陥りませんでした。それは何故だと思えますか？ イエス様がここで教えていることはどのような事でしょうか(15~22節)？

3日(火) マタイの福音書 22:23~46節

1. この所でやって来ているサドカイ人とはどのような立場で、どのような教えをしていた人々でしょうか？ 彼らはどのような質問をもってイエス様をやっつけようとしていますか？ そんな彼らにイエス様は聖書のどの箇所から、どのように答えているのでしょうか(23~33節)？
2. 律法の専門家がやって来て、イエス様にした質問は何でしたか？ それに対してイエス様はどのように答えているのでしょうか？ その答えの中でイエス様は何が最も重要な事だと教えていますか？ この教えを私たちの生活に適用してみましょう(34~46節)。

4日(水) マタイの福音書 23:1~39節

1. イエス様が1~12節で、群衆と弟子たちに教えられた内容は何でしょう。私たちはパリサイ人ではありませんが、ここにはどのような警告が書かれているのでしょうか？
 2. イエス様は、山上の説教において8つの祝福を語られました(マタイ5:1~12)。一方、23:13~36では「忌まわしいものだ」と7回語っています。その内容を調べ、そして自分自身に適用してみましょう。
- 注) 35節のアベルの血は創世記、ザカリヤの血は歴代誌第二(ヘブル語聖書の最後の書)に書かれています。ようするに旧約聖書の最初の殺人と最後の殺人の意味です。また39節にある「祝福あれ。主の御名によって来られる方に。」とあなたがたが言うときまでとは、ユダヤ人が民族的にメシアを受け入れる事で、詩篇118:26が背景になっています。そしてこれが地上再臨の条件です。

5日(木) マタイの福音書 24:1~31節

1. 24章~25章は、24:3節で弟子たちがした3つの質問に対する答えとして語られた内容です。イエス様の答えは、質問の順番とは違い、世の終わり(4~8節)、再臨(9~31節)だけを答えています。神殿崩壊については、ルカ21:20~24節に書かれています。
2. 「世の終わり」のしるしではないもの(4~6節)と、しるしであるもの(7~8節)とがここには書かれています。それぞれについて心に留め、惑わされないようにしましょう。6節の「戦争」は地域紛争や小規模な戦争を指す言葉で、7節の「民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり」は世界戦争を意味している言葉です。
3. 教会が擄奪された後にやって来る、大患難時代の前半に起こる事が9~14節、後半に起こる事が15~28節に書かれています。ここにはどのような事が言われているのでしょうか？

6日(金) マタイの福音書 24:32~51節

24:43~25:46には、再臨への備えを教える4つのたとえ話(家の主人のたとえ《43~44節》、家の管理を任された僕のたとえ《45~51節》、花嫁を迎える10人の娘たちのたとえ《25:1~13節》、タラントのたとえ《25:14~30節》)とその適用(25:31~46節)が書かれています。

1. 家の主人のたとえ(43~44節)と家の管理を任された僕のたとえ(45~51節)を通して、注意しているように言われている事は何でしょうか？ 書き出してみましょう。

7日(土) マタイの福音書 25:1~46節

1. 花嫁を迎える10人の娘たちのたとえの背景になっているのは、ユダヤ式結婚式の4つの段階(婚約、花嫁を迎えに行く、結婚式、婚宴)の2番目です。<http://www.stcousair.info/chapel/2011/09/post-180.html> 参照
2. タラントのたとえから分かる内容はどのような事でしょうか？
3. 4つのたとえ話と適用は「再臨を待つ心備え」を一貫して教えています。それは何でしょうか？